



トピックス

【平成29年度農事功績者表彰】 緑白綬有功章 星忠勝さん受章！

11月15日(水)、東京都港区の三会堂ビルにおいて、公益社団法人大日本農会(総裁:秋篠宮文仁親王殿下、明治14年(1881)4月設立)主催による「平成29年度農事功績者表彰式」が開催され、下郷町の星忠勝氏が受章しました。



受章の喜びを伝える星さん(右)

当表彰事業は、農事改良の奨励又は実行上功績顕著な者、農業上の有益な発見又は研究を行い功績顕著な者等を表彰するもので、明治27年以来101回を数え、本年度は66名の方が受章されました。なお、南会津地方(昭和50年以降)からは、平成28年度までに3名が受章しております。

今回、栄誉ある緑白綬有功章を受章した星氏は、山間高冷地を生かしたリンゴやソバ等の複合経営を確立しています。さらに、落合そば生産組合を立上げ、耕作放棄地の解消とソバの生麺製造、農家レストラン等を手掛け、地元産ソバの知名度向上と6次産業化を実践してきました。また、県指導農業士として若手農家の育成や小中学校への食農教育にも御尽力されており、今後も益々の御活躍が期待されています。

(農業振興普及部)

第188号(平成29年12月)

今号の写真:南会津ふるさとワークステイ
【受入農家の馬場 徹さん(南会津町)と参加者】

《目次》

●トピックス

- ・【平成29年度農事功績者表彰】緑白綬有功章 星忠勝さん受章!
- ・「南会津ふるさとワークステイ事業」の成果について
- ・「畑の学校」収穫祭・閉校式を開催しました
- ・みんなで進める「薪で育てたいたけ」の産地づくり
- ・まるごと南会津観光PRフェアに参加しました
- ・アスパラガス生産振興大会が開催されました
- ・ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹が開催されました
- ・食品表示法研修会を開催しました
- ・「おいしい ふくしま いただきます!」キャンペーンを開催しました
- ・農村整備事業倉楯地区の権利者会議を開催しました
- ・第15回南会津産木材市の状況について

●農林事務所からのお知らせ

- ・6次化商品のパッケージデザインにお悩みではありませんか?

●コラム

- ・全国植樹祭ふくしま2018「木製地球儀」引継式
- ・～全国植樹祭に向けて～「カウントダウンボードの設置」

平成29年12月21日発行 福島県南会津農林事務所

「南会津ふるさとワークステイ事業」の 成果について

「南会津ふるさとワークステイ事業」は、農業に興味のある方や将来就農を考えている方に、管内の受入農家において実際に農作業を体験してもらい、当地方への就農誘引や二地域居住を促進することを目的として、平成24年度から継続して実施しています。

6年目となる今年は、県内外から15名が参加し、南郷トマトやりんごの収穫、稲刈り作業等を通じて、農業の楽しさや難しさを体験いただきました。参加者の中には、移住・就農を真剣に考えている方もいらっしゃいました。参加者からの感想として「南会津の大自然の中での農作業は、大変貴重な体験でした。」などの声が多く寄せられました。

また、当事業をきっかけに、昨年5月から只見町で二地域居住されている首都圏在住の御夫婦が、来年4月から定住し、「南郷トマト」で1年間の研修期間を経て就農予定です。

受入農家の方も募集しています。ぜひ多くの方に農業の楽しさを伝えてみませんか? 詳しい内容については、南会津農林事務所企画部までお問い合わせください。

電話 0241-62-5252

HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/workstay.html>

(企画部)

「畑の学校」収穫祭・閉校式を 開催しました

11月15日(水)、下郷町立旭田小学校3年生12人を対象として「畑の学校」収穫祭・閉校式を開催しました。同校での実施3年間の最後の年となる今回の「畑の学校」では、今年



しんごろう作りを楽しむ様子
児童たちが収穫した「じゅうねん」を使った町の郷土料理「しんごろう」作りに取り組みました。児童たちは、「しんごろう」が考案した人の名前に由来していること、すり鉢を使って「じゅうねん」をすりつぶすことなど初めての体験に感心しつつ、自分たちが種まきから収穫、脱穀、選別した「じゅうねん」作りに思いを馳せながら、「しんごろう」作りの講師にお迎えした「蕎屋」室井京子氏の指導のもと、楽しく調理に取り組みました。児童たちは、「じゅうねん」作りを通して、日頃何気なく食べている農産物への興味や下郷町の文化を守っていこうという気持ちが高まったようでした。

(農村整備部)

みんなで進める「薪で育てたしいたけ」 の産地づくり

南会津町の若手花き農家で組織する「田島菌床きのこ生産振興会(湯田泰章会長)」では、



協定式の様子

「『絆』で 拓く!ふくしま未来農業創出事業」を活用し、地元産木質資源を暖房に使用する「薪で育てたしいたけ」を冬期間に導入した「花き+菌床しいたけ」の周年農業経営の実証に取り組んでいます。

本格的な出荷が始まるのを前にして、10月20日(金)に生産振興会・特定非営利活動法人みなみあもりいづ森林ネットワーク・会津よつば農業協同組合・南会津町の4者が、「薪で育てたしいたけ」の生産振興を図っていくための協定を締結しました。

協定には、生産振興会がしいたけ販売量に応じ、もりて森林ネットワークに森林環境保全活動の経費を寄付する取組みも盛り込まれており、森林資源を生かした特産品づくりと環境保全活動が一体的に進められることとなります。

(農業振興普及部)

まるごと南会津観光PRフェアに 参加しました

当事務所では、11月18日(土)~19日(日)に東京都の上野恩賜公園で開催された「まるごと南会津観光PRフェア」に参加し、当地方のPRを行いました。JA会津よつばみなみ地区本部とともに、南会津郡産農林産物等を販売したほか、南会津町農林課とともに、米の重さ当てゲーム等を実施し、正解者には南会津町産ひとめぼれの新米をプレゼントしました。PRフェア全体では約4万人の入場者があり、盛り上がりを見せていました。

今後も管内団体と協力することで風評払拭や県産農林水産物等の安心・安全確保の取組に関する情報を首都圏の消費者等に広く発信してまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。



PR会場

(企画部)

アスパラガス生産振興大会が 開催されました

11月15日(水)、福島県農業共済組合会津支所において、会津地方全体のアスパラガス生産者を対象としたアスパラガス生産振興大会が開催されました。今回は、かつて福島県の研究員として活躍していた酪農学園大学の園田高広教授からアスパラガスの安定生産技術について講演をいただきました。講演では連作障害の原因と対策や他地域の事例などが紹介され、出席者は真剣に耳を傾けていました。

また、会津地方アスパラガス栽培マニュアルが改訂となることから、喜多方農業普及所の藤田主査より、新たな知見や技術を踏まえた改訂のポイントについて説明を行いました。今後はこうした技術を取り入れ、更なる安定生産が実現できるよう生産者、関係機関・団体が一丸となって取り組んでいきます。



大会の様子

(農業振興普及部)

ヤマザクラ1万本の里づくり記念植樹が 開催されました

11月5日(日)、南会津町「会津山村道場(うさぎの森オートキャンプ場)」で、ヤマザクラ1万本の里づくり事業の記念すべき第1回植樹祭が開催されました。ヤマザクラ1万本の里づくり事業は、ヤマザクラの植樹による里山づくりを通して、地域の森林の再生と林業振興、交流人口の拡大につなげるとともに、ヤマザクラに彩られた里山を未来への贈り物として次世代に引き継いでいくことを目的としています。会場には約300名の参加者が集い、200本のオオヤマザクラを植樹しました。



左から大宅南会津町長、日本さくらの女王、田島第二小学校緑の少年団

また、南会津町の緑化の推進に貢献した「田島第二小学校緑の少年団」と、事業に寄付された「ふるさと南会津会」の2団体に感謝状が贈呈されました。

今年から10年間で、南会津町各所に合計1万本のヤマザクラを植樹し、「ヤマザクラの里」を形成していきます。

(森林林業部)

食品表示法研修会を開催しました

12月14日(木)、御蔵入交流館(南会津町)において、農林産物等の加工を行う農業者や農産物直売所関係者等を対象に「平成29年度食品表示法研修会」を開催しました。



研修会の様子

食品表示法が施行されてから3年目を迎えました。平成29年9月からは、全ての加工食品について原材料の産地を表示する制度が始まりました。

研修会では、衛生事項、栄養表示等の基本的な表示事項の説明に加え、今回改正となった新たな原料原産地表示制度について説明し、参加者は熱心に聞き入っていました。

表示には細かな基準が多いため、当事務所では、食品表示の御相談を随時お受けしています。御不明な点がありましたら企画部担当までお問い合わせください。

(企画部)

「おいしい ふくしま いただきます！」 キャンペーンを開催しました

県では、県産農林水産物の風評払拭と農林水産物の消費拡大を目的として、「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーンを県内各地で開催しております。



ライシーホワイトによるPR

当事務所では、10月28日(土)にヨークベニマル田島店において新米と6次化商品のPR、翌週11月5日(日)には道の駅しもごうにおいて、新米と会津地鶏のPRを行いました。

ヨークベニマル田島店では、南会津町産ひとめぼれ新米の試食を提供したほか、アンケートに協力いただいた来店者に管内の6次化商品等をプレゼントしました。道の駅しもごうでは、会津地鶏鉄板焼きの試食や先着300名様にうつくしまライシーホワイトから下郷町産コシヒカリの新米をプレゼントしました。

両日とも、多くの方にお越しいただき、県産農林水産物等の安全性を理解していただいたほか、会津地鶏の美味しさに関する感想も多数寄せいただきました。

当事務所では、引き続き県産農林水産物等の消費拡大のための取組を実施してまいります。

(企画部)

農村整備事業倉楯地区の権利者会議 を開催しました

11月25日(土)、下郷町ふれあいセンターにおいて、「農業農村基盤整備事業(農地整備事業)倉楯地区権利者会議」を開催しました。



会議の様子

倉楯地区(下郷町)は、土地生産性の向上、担い手への農地利用集積を目的として、平成20年度から農地整備事業を実施しており、今回の会議は、農用地の区画形状を変更したことなどにより、工事前の土地に対応する土地を定める換地に必要な会議です。

権利者総数170名のうち、書面議決書を含め133名が出席され、全員賛成で換地計画が可決されました。

農地整備事業を機に農業経営の体質強化が図られ、当地域がますます発展していくことを期待しております。

(農村整備部)

第15回南会津産木材市の 状況について

11月2日(木)～9日(木)、会津高原だいらスキー場駐車場において開催された「南会津産木材市」に、カラマツやスギ、クリなど14種類973㎡の地元材が出材されました。



木材市の様子

出材量のうち99.8%が落札されたことに加え、出材量の64%を占めるカラマツがおおむね1㎡あたり1万3,000円から1万4,000円台の高値で取引されたことから、総売上額は1,100万円を超え、昨秋を上回るものとなりました。

今後は、南会津町が林業成長産業化地域構想で掲げる広葉樹市場とのタイアップも検討しつつ、南会津産の木材が地域や県内外に流通し、幅広く活用されるよう、取組みを進めていきたいと考えております。

(森林林業部)

農林事務所からのお知らせ

6次化商品のパッケージデザインに お悩みではありませんか？

平成30年1月17日(水)御蔵入交流館において、あいづ“まるごと”ネット第3回交流会を開催します。交流会では「売れる商品を目指して～デザインから始まる商品販売～」をテーマに掲げ、商品の魅力を余すことなく伝えるためのパッケージデザインの作成方法や工夫についての講演や(株)土っ子田島farmによる事例発表など行います。

新商品の開発や販売などでパッケージデザインや広告デザインの作成に悩んでいる方、参加してみませんか？

参加無料、どなたでも参加できますので、皆様お誘い合わせの上ご参加ください！

お問い合わせは、南会津農林事務所企画部馬上一(もうえ)まで御連絡ください。

電話 0241-62-5252

(企画部)

コ ラ ム

全国植樹祭ふくしま2018 「木製地球儀」引継式

12月14日(木)に、南会津町役場において、全国植樹祭のシンボルである「木製地球儀」の引継式を行いました。



引継式の様子

木製地球儀は、森林・林業が21世紀において更なる重要な役割を担うというイメージを「木製の地球」で、それを国民・企業・行政の3者で支えていく姿を「3枚の葉」で表現しており、全国植樹祭ふくしま2018大会まで県内すべての市町村を巡回します。

これは、21世紀最初の全国植樹祭が開催された山梨大会(第52回)において製作され、全国植樹祭開催県に代々引き継がれています。本県は次期開催県として、本年5月28日(日)に開催された第68回全国植樹祭富山県大会において、引き継ぎを受けました。県内は、6月16日(金)に福島市からスタートし、来年1月9日(火)まで南会津郡内を巡った後、4月に大会会場の南相馬市にゴール予定です。

(森林林業部)

～全国植樹祭に向けて～ 「カウントダウンボード」の設置

平成30年6月10日(日)に開催する第69回全国植樹祭の大会200日前を記念して、11月22日(水)に会津鉄道会津田島駅に「カウントダウンボード」を設置しました。



会津田島駅でのPR

JR福島駅やJR郡山駅、フォレストパークあだたらなど県内8箇所に設置された「カウントダウンボード」を同時刻の17時30分に点灯し、大会開催までの200日を毎日カウントダウンすることで、大会の気運をより一層盛り上げていくとともに、全国植樹祭を身近に感じてもらうことを目的にしています。

南会津においては、点灯後、会津鉄道会津田島駅やヨークベニマル田島店のエントランスにおいて、全国植樹祭PRチラシや一般参加者公募用紙の配布を行い、全国植樹祭への参加を呼びかけました。

(森林林業部)

○南会津郡内の巡回展示期間

町村名	展示期間	展示場所
南会津町	12/14 午前～12/19午前	役場本庁舎
檜枝岐村	12/19 午後～12/22午前	尾瀬・檜枝岐山旅案内所
只見町	12/22 午後～12/28午前	朝日振興センター
下郷町	1/4 午前～1/9 午前	役場本庁舎

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>

電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256